

平成19年度 フッ化物洗口普及モデル事業実施報告書

市町村名	八千代市	郡市歯科医師会名	八千代市歯科医師会
------	------	----------	-----------

実施施設等				
基盤整備	保育所	幼稚園	小学校	中学校
1	0	0	0	0

1. フッ化物洗口に関する前年度までの経緯

2002年～2004年	八千代市健康づくり指針策定委員会
	専門部会として「健やか親子」「生活習慣病予防」「いきいき高齢者」の3つが設置された。歯科保健については市民アンケートに加えて八千代市内12歳児全員の歯科健診結果の集計分析と八千代市内母子歯科保健健診を市内地域区分で再集計を実施した。その結果、八千代市の歯科保健の状況に格差があることが判明した。
2004年3月	八千代市「八千代市健康まちづくりプラン」策定
2005年7月	八千代市歯科保健連絡会にて（市保連） 母子歯科保健と学校歯科保健をいっしょに協議できる場の設置を要望
2006年4月	八千代市歯科保健推進協議会を設置 8月歯科保健推進協議会の設置の目的説明のために講演会を実施。 年度内に2回の会議と1回の研修会を開催。 むし歯予防におけるフッ化物利用の重要性を説明したところ大きな反響があった。早速実施したいとの声もあった。
2007年1月	神戸市へフッ化物洗口を視察
2007年6月	平成19年度第一回歯科保健推進協議会
2007年7月	フッ化物洗口モデル事業（千葉県）を千葉県歯科医師会が委託される。 千葉県、千葉県歯科医師会によるフッ化物洗口マニュアルができる。
2007年8月	鎌ヶ谷市の保育所フッ化物洗口担当者を招いて研修会を実施
2007年11月29日	米本小学校校長、養護教諭へ説明
2007年11月30日	平成19年度第二回歯科保健推進協議会 行政からは今年度の実施は難しいと説明あり。
2007年12月28日	八千代市市長と歯科医師会会长の協議で実施が了解された。

2. 推進体制づくりの経緯

実施事項	具体的な内容
八千代市歯科保健推進協議会	行政、幼稚園・保育園団体、小中学校、歯科医師会から関係職種総勢17名にて協議会を開催。
フッ化物洗口特別委員会	平成20年2月15日にフッ化物洗口実施に向けて歯科医師会内に特別委員会が発足し、今後に向けて協議された。
八千代市むし歯予防推進特別講演会	平成20年2月21日（木）出席者152名 日本大学松戸歯学部小林清吾教授による講演会を開催。演題は『フッ化物洗口の効果と安全性』 会場：八千代市総合生涯学習プラザ多目的ホール

3. 問題となったこと・今後の課題とその対応について

行政の対応が縦割りで事業推進を一時断念することになり、市長に直接面会をする。
モデル事業を行うに当たり、その評価目的を策定中。

4. 20年度以降の事業の予定・市町村事業としての予算化の有無

一応予算化の予定
モデル事業として公立の保育園1、小学校1、の合計2施設を予定しています。

5. 活用した参考資料や文献

名称	活用場面	費用や入手先等
(最新版) フッ化物洗口実施マニュアル	特別委員会など	千葉県歯科医師会より無料配布